

今週のビルマのニュース 2011年4月8日(1112号)

中国の代表が訪問 多数の漁師が遭難か パイプライン建設問題

【ビルマ国内】

- ・ 中国全国政治協商会議の賈慶林議長が2日からビルマを訪問。4日にはネピドーでテインセイン大統領と会談し、支援継続を約束した。大統領にとっては就任後初の外国政府代表との会談だった。(5日 APほか)
- ・ 約150人が死亡、約3,000人が家を失ったシャン州大地震。新華社は被災地でコレラが流行していると報じたが、国連関係者はDVBに対し「コレラの発生は確認されていない」とした。(7日 DVB)
- ・ 3月14日から17日にビルマ南部を襲った嵐で、アンダマン海にいた多数の漁師が行方不明になった。国内の週刊誌によれば既に約1万6,000人が救助されたが、約700人が今も行方不明。(4日 AP)

【国際関係】

- ・ 米政府関係者によれば、オバマ大統領は近く、デレク・ミッチェル国防副次官補をビルマへの特使に任命するとのこと(2日 AFPほか)。米国は2008年にできた法律により、対ビルマ政策の調整などを行う特使を任命することになっている。
- ・ ウィラード米太平洋軍司令官は6日、米議会下院軍事委員会の公聴会で証言し、ビルマが複数の要因により地域の安全保障を脅かしているとした上で、「北朝鮮との軍事協力強化などを通じ、地域内の武器拡散に加担していることを特に懸念している」と述べた。(公聴会記録)

【政府開発援助(ODA)】

- ・ 新たな発表はなし。

【注目アイテム】

- ・ 【ブリーフィングペーパー】 アラカン州沖からビルマを横断し中国・雲南省に至る予定の石油・天然ガス輸送パイプライン敷設工事に関連し、強制労働や土地の収奪などの人権侵害が行われている実態を報告。(3月29日アースライツ・インターナショナル)
<http://www.earthrights.org/campaigns/major-chinese-korean-companies-linked-rights-abuses-burma>
- ・ 「ミャンマー総選挙とその後(6) 新内閣の特徴」(アジア経済研究所)
<http://www.ide.go.jp/Japanese/Research/Region/Asia/Radar/20110405.html>
- ・ 【連載】ビルマでの広範な腐敗・汚職状況が国民生活に与える影響は?(ミジマ)
その1 身分証明書の取得
<http://www.mizzima.com/edop/features/5102-corruption-in-burma-part-1-grease-money.html>
その2 入院先での「お茶代」
<http://www.mizzima.com/edop/features/5115-corruption-in-burma-part-ii-hospitals-and-tea-money.html>
その3 公務員になるには
<http://www.mizzima.com/edop/features/5125-corruption-in-burma-part-iii-getting-a-government-job.html>

【イベント情報】([] 内は主催者。共催等は省略)

- ・ [ビルマ民主化ネットワーク日本(NDB)] 東北・関東大震災及び津波被害者への祈りの会(新宿・落合第一地域センター3階、10日13時~17時)
- ・ [国民民主連盟(NLD) 解放地域日本支部] 放射能についての講演会 講師: 山村淳平医師(港町診療所)ほか(池袋・健康プラザ7階、24日9~12時) *在日ビルマ人向け説明会、使用言語はビルマ語。
- ・ [ビルマ民主化同盟(LDB)] 「ビルマ水かけ祭 ダジャン」20店舗が出店予定、入場無料(日比谷公園小音楽堂、5月15日10時~17時)

もっと詳しい情報・お問い合わせは
ビルマ情報ネットワーク <http://www.burmainfo.org>